



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

黒字経営の「道の駅」で、
地域産業・文化の振興、広域情報の発信

加藤 文男 (かとう ふみお)

株式会社ちば南房総(枇杷倶楽部) 代表取締役副社長



○ 登録者情報

所在地

千葉県南房総市

略歴

2004年11月 観光カリスマ百選（内閣府・国土交通省・農林水産省）
2007年 1月 地域中小企業サポーター（経済産業省・国土交通省）
2007年 3月 地域活性化伝道師（内閣官房）
2008年 6月 地域力創造アドバイザー（総務省）

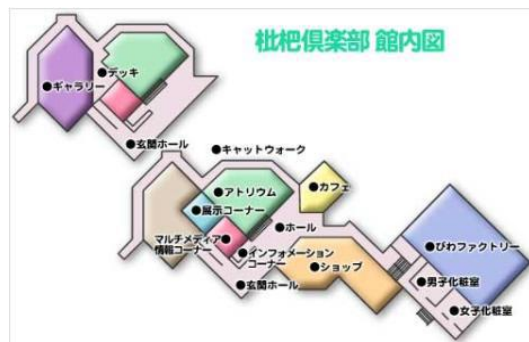
著書・論文等

道の駅とみうら「枇杷倶楽部」を語る（観光文化 2005年9月号）
旧富浦町における住民避難訓練 ～まちにテロリスト攻撃情報が流れた～
（地域政策研究第36号 2006年9月号）
まちを変えた集客手法（季刊 まちづくり 22号 2009年3月）
道の駅を活用した地域振興の手法（ベトナム平和と発展財団 活動報告書 2009年3月）

○ 黒字経営の「道の駅」で、 地域産業・文化の振興、広域情報の発信

取組の内容

地域産業と文化の振興、情報発信基地を目指した「道の駅とみうら・枇杷倶楽部」の初代駅長として、計画の立案から、開設後の運営管理に12年間にわたって取り組みました。その間、事業効果を高めるため、特産の枇杷を活用した商品開発や、集客資源を束ねて誘客する「一括発注システム」を稼働させ、地域経済を拡大させるとともに、自治体が全額出資した道の駅の運営法人の黒字経営を持続させました。さらに、人形劇などの地域文化の磨き出しや、インターネットを活用した広域情報の発信による地場産業振興など、多角的な手法で広域的な地域振興を進め、事業は観光客の増加と平準化、毎年2億円を超える地域経済効果、約60名の雇用創出の効果をもたらしました。



道の駅とみうら

実績

- ・道の駅年間売上額
2007年 644,127千円
2008年 674,518千円
- ・地域への経済効果
2007年 280,270千円
2008年 286,825千円
- ・道の駅年間利用者数
2007年 780千人
2008年 786千人
- ・インターネット・アクセス数
2007年 176万アクセス
2008年 198万アクセス



特産品のびわ



びわ狩りの様子

工夫した点や苦労した点

計画を開始した1992年当時は、バブル経済は崩壊し、全国の第3セクターの経営危機が続いていました。富浦町には第3セクター運営のノウハウは無く、道の駅の概念も無く、資金も無かったことから、施設計画、経営計画の立案は難渋を極めました。さらに、地域経済効果への期待、赤字への懸念、地域内同業者の反発など渦巻く中で、経営体の黒字を確保した上での地域への貢献を目指したため、地域内で認知されるまでには約10年の歳月を要しました。

ひとことPR

地域振興を目指した事業が赤字となれば、かえって地域振興を阻害する。座して死を待つのか。勇気を奮い半歩踏み出せば風向きが分かり、階段を1段登れば風景が変わるはず。第3セクターは地域力の鏡。街のど真ん中に穴を掘れ。



びわカレーパスタ(カフェのオリジナルメニュー)

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

	1	地域経営改革		7	まちなか再生
○	2	地場産品発掘・ブランド化		8	若者自立支援
	3	少子化対策		9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進		10	環境保全
	5	定住促進		11	その他
○	6	観光振興・交流			

関連ホームページ

南房総いいとこどり	http://www.mboso-etoko.jp/
-----------	---

連絡先

メールアドレス	kato.fumio.jp[アットマーク]gmail.com	その他	
---------	--	-----	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。

戻る